

平成 21 年 5 月 15 日

各 位

会 社 名 日 本 基 礎 技 術 株 式 会 社

代 表 者 名 取 締 役 社 長 中 原 巖

(コ ド 番 号 1 9 1 4 東 証 ・ 大 証 第 1 部)

問 合 せ 先 取 締 役 常 務 執 行 役 員 松 本 文 雄

(TEL 0 6 - 6 3 5 1 - 5 6 2 1)

業績予想と実績との差異に関するお知らせ

平成 21 年 2 月 13 日に公表しました平成 21 年 3 月期 (平成 20 年 4 月 1 日 ~ 平成 21 年 3 月 31 日) の業績予想と実績に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1 . 平成 21 年 3 月期業績予想数値の修正 (平成 20 年 4 月 1 日 ~ 平成 21 年 3 月 31 日)

(単 位 : 百 万 円 、 %)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株 当 た り 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	16,500	750	600	850	29.55
当期実績 (B)	18,600	80	279	192	6.69
増減額 (B - A)	2,100	830	879	658	
増減率	12.7%				
(ご 参 考) 前 期 実 績 (平 成 2 0 年 3 月 期)	15,701	63	130	570	19.52

2 . 差異の生じた理由

売上高は、当期に受注した民間大型工事で、当初繰越を予定していたものが、今期完成計上したこと等により、前回予想を上回ることとなりました。

利益につきましては、売上高の増加に伴う、完成工事総利益の増加とコスト削減に努めた結果、前期より繰越した大型の不採算工事の赤字幅が予想より縮小したこと、また、好採算の民間大型工事の完成計上等もあり、完成工事利益率が改善したため、営業利益、経常利益、当期純利益とも予想を上回ることとなり、前回発表した業績予想値と実績値に差異が生じることとなりました。

以 上